

Designed by Masayuki Kurokawa
KSERIES

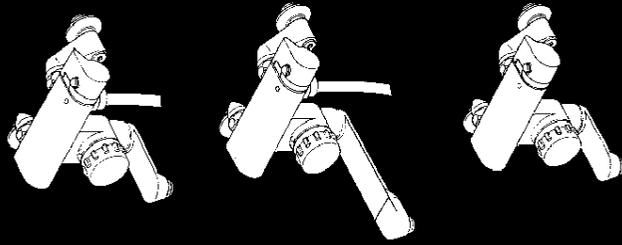
サーモスタットシャワー
金具・混合栓

TOTO

ご愛用のしおり

■このたびは、TOTO KSERIESサーモスタットシャワー金具・混合栓をお求めいただきました。まことにありがとうございます。

このしおりをよくお読みのうえ、正しくお使いください。



もくじ

安全上の注意	1～2
特長・各部のなまえ	3～5
つかいかた	6～7
使用上の注意	8～9
温度調節のしかた	10
手入れのしかた	11
故障したときは	12

商品のお問合せはTOTOお客様相談室へ



0120-03-1010

受付時間9:00～17:30(土・日・祝日を除く)

安全のために必ずお守りください

ご使用前の前に、この「安全上の注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。

●この説明書では、機器を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味はつぎのようになっています。

⚠ 注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取扱いをすると、傷害または、物的損害が発生する可能性があります。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。

⚠ 注意

- (1) シャワーをお使いになる前に、必ず手で適温かどうかを確かめてください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- (2) お使いになる前に、カラン側かシャワー側かを切替ハンドルで確認してから湯をお使いください。カラン吐水とシャワー吐水を間違えると、やけどをするおそれがあります。(シャワー付)
- (3) 水栓の左側は給湯側のため高温になっています。水栓の表面に直接肌を触れないようにしてください。やけどをするおそれがあります。
- (4) 熱湯をお使いのときには、カランは高温になっています。直接肌を触れないでください。やけどをするおそれがあります。(カラン付)
- (5) 使用後は必ず温度調節ハンドルの目盛を40℃以下に戻しておいてください。次に使用すると、いきなり高温の湯を浴び、やけどをするおそれがあります。

(6) 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようしばらく水を流してください。次に使用すると、水栓内に滞留した高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。

(7) ハンドルの温度位置を確かめた後、吐水してください。高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。

(8) 温度調節ハンドルを急に回すと、温度が急上昇することがありますので、温度調節ハンドルはゆっくり回してください。やけどをするおそれがあります。

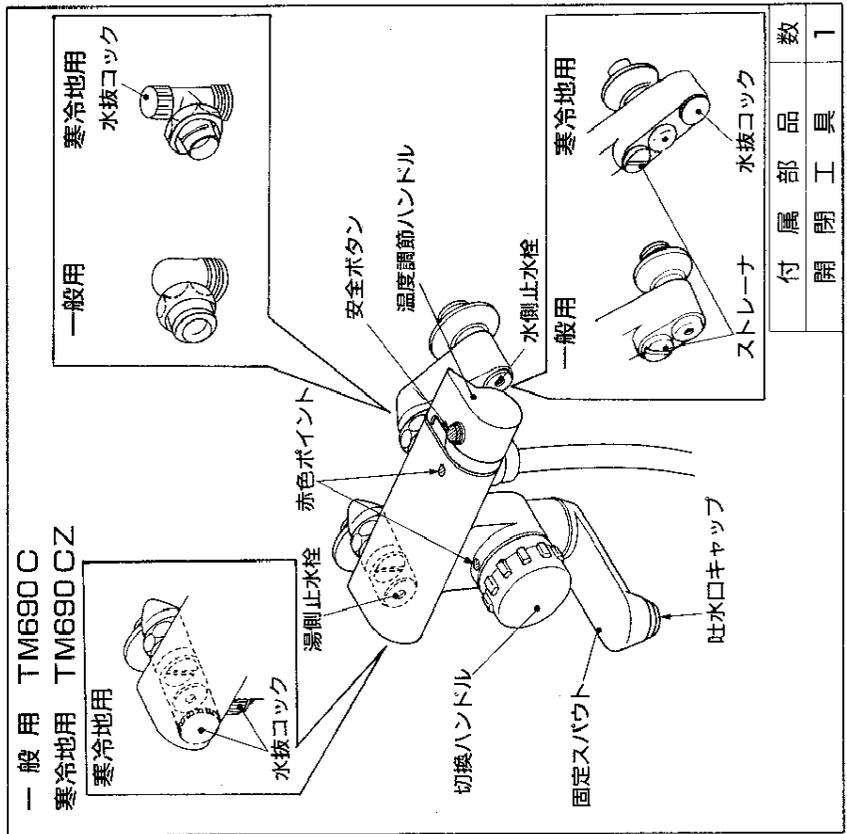
(9) シャワー使用後は、切替ハンドルを必ずカラン側に切替えてください。切替ハンドルがシャワー側になっているのを気付かずに湯を出すと、やけどをするおそれがあります。(切替付)

(10) 凍結が予想される際は、配管の水抜操作と水栓の水抜操作を同時に行ってください。凍結破損で漏水し、家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。(寒冷地用)

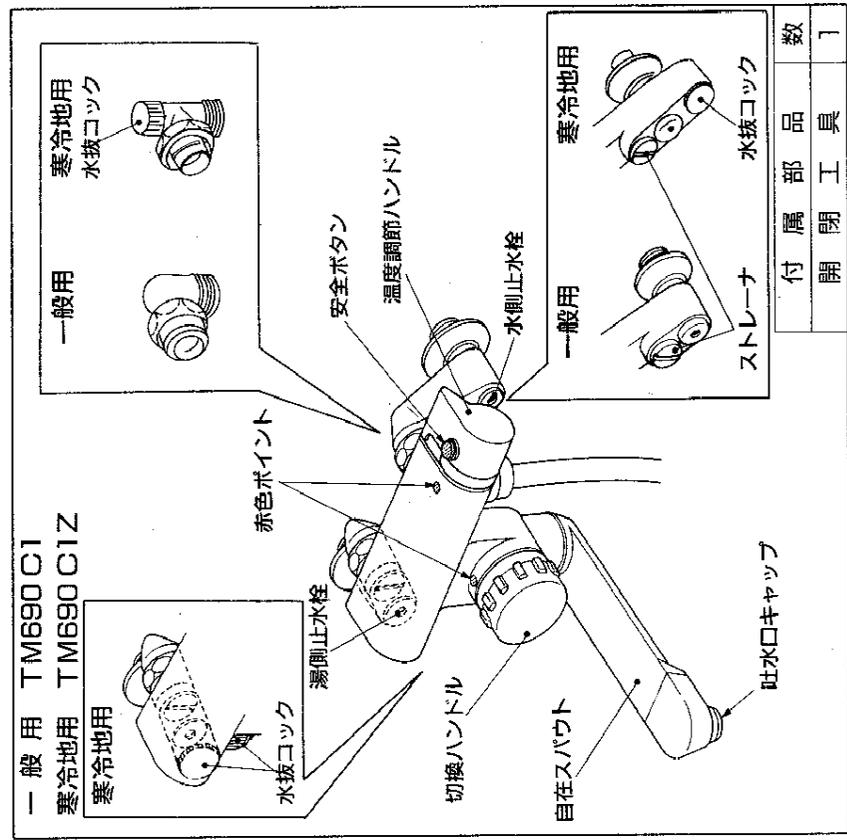
(11) ハンドルを急閉止させると、配管から漏水を起こすおそれがありますので、ゆっくり操作してください。漏水で家財などを漏らす財産損害発生のおそれがあります。

特長・各部のなまえ

1. サーモスタットの働きで、混合水の温度をほぼ一定に自動調整しますので、使用中に給水・給湯圧力が変わってもほとんど温度変化はありません。
2. 温度調節ハンドルの操作ひとつでお望みの温度に変えられます。
3. 配管中の砂やごみが機能部に入らないよう、ストレーナを設けています。
4. 圧力調整や内部の分解・掃除に便利な、止水栓を設けています。



5. 温度調節ハンドルは安全ボタン付ですので、誤って熱湯を出すことがありません。
6. 寒冷地用は器具内の水抜ができる水抜コックを設けています。
7. ワンタッチ操作で、シャワーヘッドの交換ができます。
8. 同時に2つのシャワーが、使用できます。



つかいかた

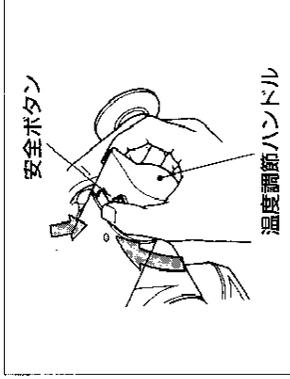
1. 温度調節



温度調節ハンドルを回してお好みの湯温を赤色ポイントに合せてください。

温度表示の数字は湯温を示す目安としてください。

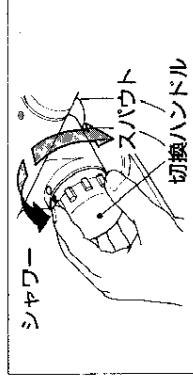
2. 安全ボタン



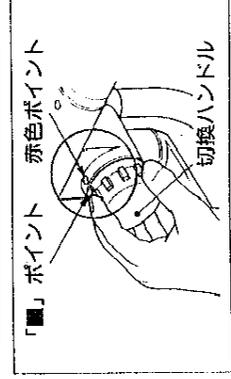
誤って熱湯を出さないように安全ボタンがついています。

温度調節ハンドルは目盛“40”付近でロックされますのでこれより高温で吐水したいときは、安全ボタンを押して回してください。なお、安全ボタンを押して使用した後は、ハンドルを必ず目盛“40”以下に戻しておいてください。

3. 吐水と止水 (シャワー金具の場合)

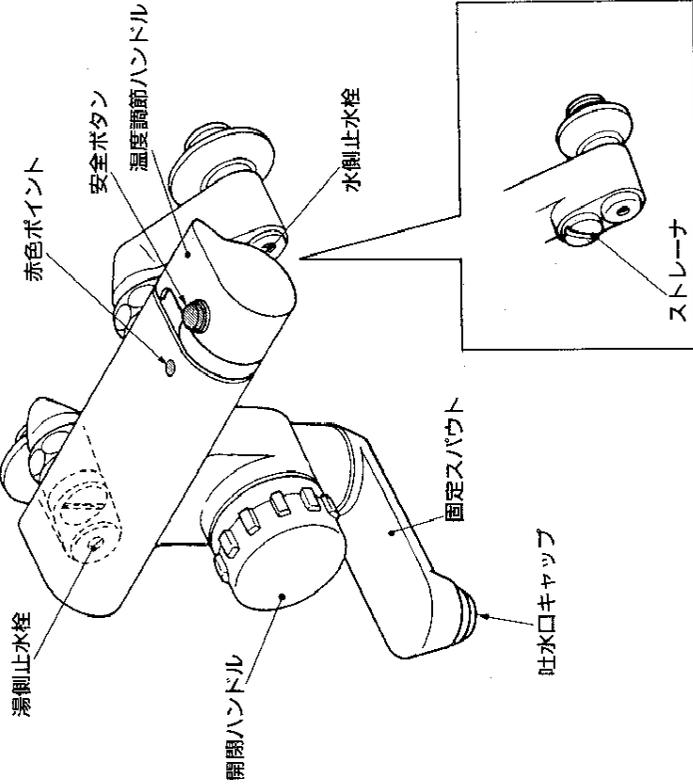


切換ハンドルを右に回すとスパウトから吐水し、左へ回すとシャワーから吐水します。



湯を止めたいときは、切換ハンドルの「■」を赤色ポイントに合せてください。

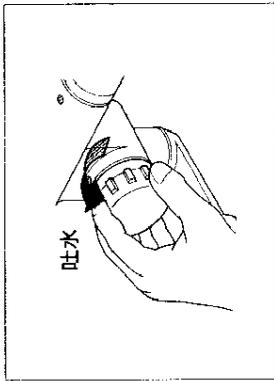
TM690 A



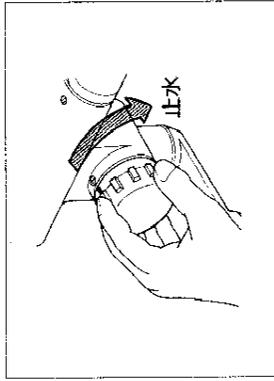
付属部品	数
開閉工具	1

使用上の注意

4. 吐水と止水 (混合栓の場合)



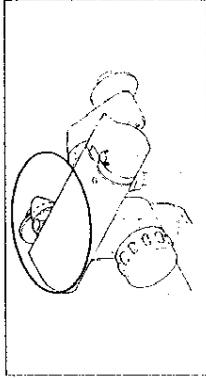
開閉ハンドルを左へ回すと吐水します。



湯を止めたいときは吐水ハンドルを右へいっぱい回して回してください。

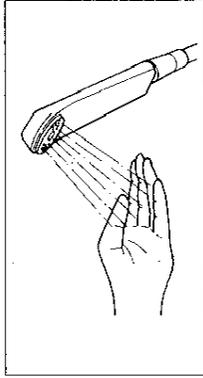
熱湯を使用しますので、やけどなどの事故がないよう、必ず次の注意事項を守ってください。

1. やけどに注意



器具の左側は熱湯で高温になるため、器具の表面に直接ふれないでください。また高温で吐水させた後はしばらく水を出し、残湯を流しておいてください。

2. 使用前に湯温を確かめる



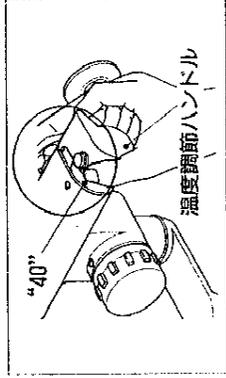
シャワーを使用するときは、いったん手で湯温を確かめてください。

3. 温度調節ハンドルはゆっくり回す



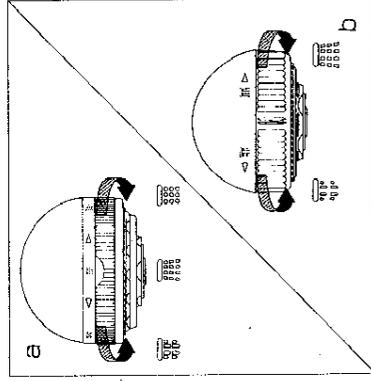
温度調節ハンドルを急に回すと温度が上がったり下がったり過ぎることがあります。ハンドルはゆっくり回してください。

4. 温度調節ハンドルは“40”以下にする



熱湯(“40”以上)を使用した後、次に使用するときはいきなり熱湯を浴びないように、必ず温度調節ハンドルを“40”以下に戻しておいてください。

5. シャワー切替



(a) 8段切替シャワー
リング部を回転させ目印を図に合わせる

- ・マッサー吐水
- ・スプレー吐水
- ・ソフト吐水

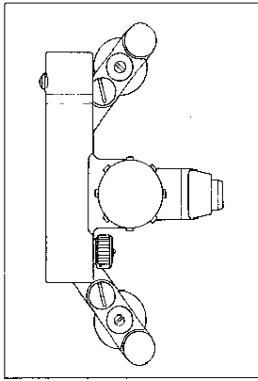
の8つに切替えられます。

(b) マッサー吐水を回転すると

- ・マッサー吐水
- ・スプレー吐水

の2つに切替えられます。

5. 凍結すると少しの間吐水しません（寒冷地用の場合）



凍結した場合、水抜を行っているもストレーナの表面に付着した水滴が凍り、通水後も少しの間吐水しない場合がありますのでそのときは、ぬるま湯であたためてください。

給湯機が瞬間型の場合

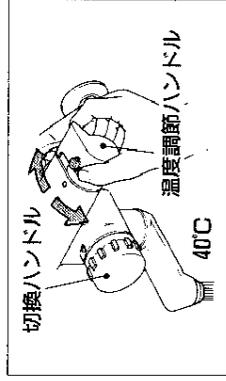
1. 吐水量が少ないと給湯機が着火しないことがありますのでハンドルはできるだけ全開で使用ください。
2. 給水圧力が高く、吐水量が多すぎる場合は切替ハンドルで調節を行ってください。（切替ハンドルを全開にすると吐水量が多すぎる場合は、止水栓であらかじめ流量調節を行ってください）
3. 混合水栓から吐水する温度より、10°C以上高い温水を供給するよう給湯機の温度を設定してください。
4. 次の場合は、給湯機が着火しにくくなる場合があります。その場合は、給湯機の設定温度（能力切替式の場合は能力）を少し下げてください。
 - ・給水圧力が低いとき
 - ・水温が高いとき

温度調節のしかた

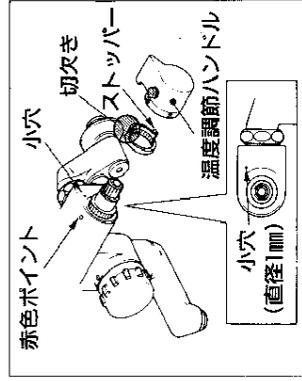
- 温度調節ハンドルの設定どおりの湯が出なくなったりした場合、次の要領で温度調節をしてください。

調節する前に次の点を確認してください。

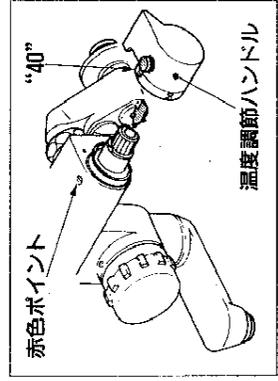
- 止水栓が全開になっていること。
- ストレーナのごみづまりがないこと。
- 十分な温度（使用する温度より10°C以上）の湯がきていること。



切替ハンドルを回して湯を出し、温度調節ハンドルを目盛に関係なく40°Cの湯が出る位置まで回してください。



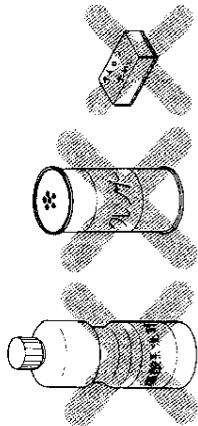
温度調節ハンドルが回らないように注意して温度調節ハンドルを引き抜いてください。温度調節ハンドルを抜きとるとき、ストッパーが外れたら右側端面の小穴（直径1mm）に切れきをあわせてはめてください。



目盛の“40”の文字を赤色ポイントに合わせて温度調節ハンドルをはめてください。このとき温度調節ハンドルが、本体に当たるとまで確実に押し込んでください。

手入れのしかた

いつまでも美しさを保つためにふだんは柔らかな布でふき、めっきされたところはときどきミシン油やカーワックスなどをこまめに布でふいてください。ただし樹脂部（シャワーなど）に付着すると光沢を失いますので、付着しないよう十分注意してください。



クレンザー・みがき粉などや粗い粒子を含む洗剤およびナイロンたわしなどはめっき面を傷つけますので使用しないでください。また酸性洗剤はめっきを侵しますので使用しないでください。まちがって使用したときはすぐに水洗いしてください。

カラ塗装品およびブロンズめっき品の場合は特別な手入れ方法となり、ますので付属の取扱説明書をご覧ください。

ストレーナがつまると吐水量が少なくなったり、水又は熱湯が出なくなるなど機能が十分に発揮されなくなります。ときどきストレーナを掃除してください。

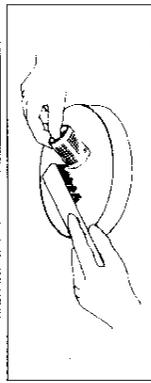
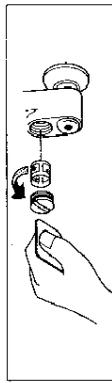


ストレーナの掃除

付属の開閉工具で湯側・水側の止水栓を閉めてください。

注)カラ塗装品、ブロンズめっき品は表面が傷付きやすいので、必ず付属の開閉工具をご使用ください。

付属の開閉工具でストレーナをゆるめて取出してください。



ストレーナにつまったごみをブラシなどで取除いてください。

故障したときは

故障したときの修理は取付工事店にご依頼ください。なおご不明な点がございましたらお客様相談室にお問合わせください。

修理を依頼される前に

簡単な故障はご家庭でも直せますので修理を依頼される前に下表の点検をしてください。

現象	お調べいただくところ
■吐水量が少ない	● 止水栓は全開されていますか。 ● 吐水口のキャップの目づまりはありませんか。 ● ストレーナにごみはたまっていますか。
■高温しが出ない ■低温しが出ない	● 止水栓は全開されていますか。 ● ストレーナにごみはたまっていますか。 ● 温度調節は適当ですか。
■目盛どおりの湯が出ない	● 止水栓は全開されていますか。 ● ストレーナにごみはたまっていますか。 ● 温度調節は適当ですか。

*点検のしかたは「ストレーナの掃除」、「温度調節のしかた」の項を参照ください。

*TMB90 Aの場合

本体内部は分解しないでください。

本体内部は精密加工された特殊セラミックバルブを組立調整しておりますので、絶対に分解しないでください。

●メモされておくと便利です。

購入年月日	購入店名
年 月 日	電話 ()